

# 令和3年度 第33回栃木県バレーボール協会会長杯争奪中学校バレーボール大会要項(案)

1 目的 協会会長杯争奪大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え技能の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成すると共に、生徒相互の親睦を図り、より広い社会の理解と認識を深める機会とする。

2 主催 栃木県バレーボール協会 栃木県中体連バレーボール専門部

3 協賛 株式会社 モルテン ミカサ

4 期日・会場

令和4年2月5日(土)

- ・男子 宇都宮市体育館 7:50 役員打合 8:00 役員入場 8:10 監督打合 8:30 開場 9:10 プロトコル(I~Lコート)
- ・女子 鹿沼総合体育館 7:50 役員打合 8:00 役員入場 8:10 監督打合 8:30 開場 9:10 プロトコル(A~Dコート)
- アリーナたぬま 7:50 役員打合 8:00 役員入場 8:10 監督打合 8:30 開場 9:10 プロトコル(E~Hコート)

令和4年2月6日(日)

- ・男女 鹿沼総合体育館 (A~D) 7:50 役員打合 8:00 役員入場 8:10 監督打合 8:30 開場 9:10 プロトコル

5 参加資格 JVAチーム登録、個人登録したチーム、選手であること。

同一中学校に在学する1・2年によって編成され、各地区より代表として推薦された下記のチーム(栃木県中学校体育連盟合同チーム編成規定により所定の手続きをし許可されたチームも含む)であること。  
男女ともに小学選抜チームの参加を認める。(今年は新型コロナ感染予防のため、参加しない。)

6 出場チーム数 ・男子 26チーム(オープン参加)

・女子 32チーム(県新人大会 優勝、準優勝の地区に1校増加)

	宇河	鹿沼	日光	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	佐野	足利	優・準	計
男子チーム数	11				8	2			4	1		26
出場チーム数	6	2	1	4	6	2	4	1	2	2	2	32

7 チーム編成 監督は当該校の校長、教職員、部活動指導員であり、引率者としての責任を負う。コーチは、当該校の校長が認めた者とし、当該校以外の場合はコーチ承認書(校長承認書)を提出する。マネージャーは当該校の教職員または生徒とする。(当該校長がベンチに入る場合は監督、コーチ、マネージャー登録をすること)

8 競技規則 令和3年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。ただしネットの高さは、男子=2m30cm、女子=2m15cmとする。試合はすべて3セットマッチとする。

9 競技方法 男女ともトーナメント戦

男子1日目ベスト4まで。2日目ベスト4・8からトーナメント戦。

女子1日目ベスト4まで。2日目ベスト4・8からのトーナメント戦。

第2日目 プロトコル時間

第1試合 9:10 男子A・Bコート 女子C・Dコート

第2試合 10:20

昼食(試合間50分)

第3試合 12:10

第4試合 13:20

10 使用球 (公財)日本バレーボール協会検定4号球(男子…ミカサ 女子…モルテン)とする。

11 申し込み方法 参加申込用紙(中体連主催の大会と同一)に必要事項を記入し、各地区事務局に申し込むこと。

- 12 代表者会議 専門部役員、各地区委員長が参加すること。  
 (1) 日 時 令和4年1月29日(土) 13時30分～  
 (2) 会 場 宇都宮市体育館 会議室

- 13 表彰 チーム表彰 男女各1位、2位、3位(2チーム)、5位  
 個人表彰1位 12名、優秀監督賞

- 14 その他
- ・背番号は1～12が望ましい。主将は規定のマークを所定の位置につける。
  - ・監督、コーチ、マネージャーは規定のマークを左胸につけ、服装は同系色とする。  
 (但し、マネージャーが生徒の場合は学校指定の体育着可)
  - ・朝のコートは本部の指示に従って使用すること。
  - ・ライズマン旗、ホイッスル(長、短)、リベロ用ゼッケン(ユニフォームと同系色は不可)は各校で用意して  
 くること。
  - ・試合球(検定球)は3球を本部で用意する。
  - ・保護者への協力依頼の徹底を図る。(駐車場、身障者スペースには絶対駐車しない、ゴミの処理等)
  - ・インフルエンザ、けが等に備え、体温計、マスク、テーピング、氷等は各チームで用意して  
 くること。
  - ・防寒対策としてユニフォームの下にアンダーウェアの着用を認める。(色は統一されていることが望ましい)
  - ・体育館使用後の整理整頓は各チームが責任をもって行うこと。
  - ・第1試合の審判は、代表者会で決定する。
  - ・審判のチームから、ライズマン・スコアラー・IF・リベロチェッカーとしてそれぞれ5名を出すこと。  
 ただし正式エントリー12名の中から出すこと。
  - ・第2試合以降の審判等は、指定された2チームで審判を行うこと。  
 その他の運営については、各コート主任の指示に従うこと。  
 ※メンバー表は各チーム最大試合数準備して  
 くること(1試合につき1枚)  
 ※試合会場内でのビニールシートや折りたたみ机・イス等の使用は一切禁止。保護者への連絡を徹底すること。
  - ・関東中学校バレーボール大会栃木大会 強化研修事業ベスト8までを地区シードとする。
  - ・組み合わせ抽選については、公開抽選規約を適用する。
  - ・新型コロナウイルス感染症対策については、別紙参照のこと。
  - ・給水、消毒のためのタイムアウト(WTO)を採用する。
  - ・試合間は10分 連続の場合は15分

○男子の参加規定について(地区・県)～あくまで勝利至上主義にならず少人数の運動部に大会出場の機会を与えるという趣旨で行う。(本年度は、コロナ禍であるので、適用しない)

	県	地区
・6人以下のチーム+6人以上のチームからエントリー以外の選手をレンタル	○	○
・1校で複数チームの参加(必ずそれぞれに一人監督がつく、一人で複数チームの監督は不可)	○	○
・6人以下のチーム+地区内の小学生	×	×
・小学生選抜チーム	○	×

○女子の参加規定について～県…県新人大会同様 地区…地区に一任

○協会長杯各地区大会について(11/8 賞状配布)

	宇河	鹿沼	日光	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	佐野	足利	合計
賞状枚数	8	4	4	4	8	6	5	3	8	5	55
地区大会 日程											

15 事故発生時の対応について

